

令和3年度第1回岡山市総合教育会議

日 時：令和3年8月24日（火）

午後3時30分～

場 所：岡山市役所本庁舎3階 第3会議室

会 議 次 第

1 開 会

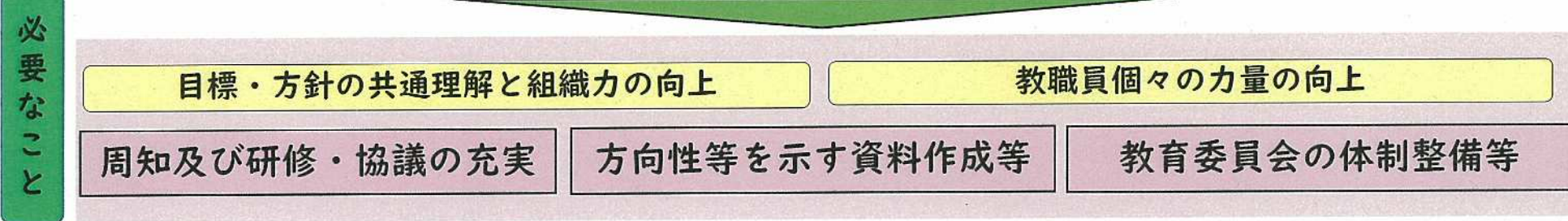
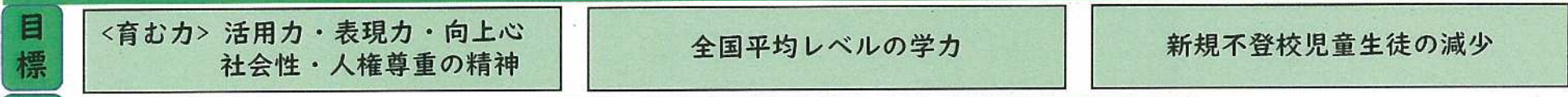
2 協議事項

- ・新たな大綱を踏まえた学校における取組について

3 閉 会

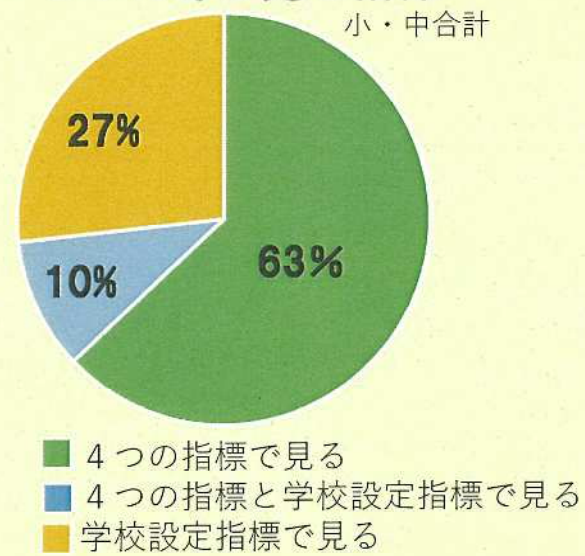
新たな大綱を踏まえた学校における取組について —教育委員会から学校への働きかけ—

目指す子ども **自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども**



学校の実態

- ▶ 教職員への周知は、校長により100%実施
- ▶ 5つの力を見る指標



学校設定の指標（例）

- ・ 分からないことを友達に尋ねたり、教え合ったりすることができる子どもの増加
- ・ 難しい問題にもあきらめずに取り組もうとする子どもの増加
- ・ ボランティア活動を積極的に行う子どもの増加
- ・ 社会のきまりを守ろうとしている子どもの増加
- ・ 道徳等で、人の生き方や命の大切さ、豊かな心の在り方について考える機会があると考える子どもの増加

- ▶ 約半数の学校は、中学校区での協議が必要と考えている

令和 3 年度第 1 回岡山市総合教育会議 [中学校長会資料]

～ 新たな大綱を踏まえた中学校における取組について ～

1 大綱を踏まえて特に重点的に進めること

- 校内研修の充実や校長会での授業づくりについての意思統一
- Chrombook（1人1台パソコン）の活用による授業改善の取組

2 校長会としての取組

- 定例会に研修の時間を設定し、近々の課題や学校運営・経営に重要性が高いものを取り上げ協議
- 授業等での効果的な ICT 活用についての研修

3 各学校の取組

- 地域と学校園が連携した「人権尊重の精神」の育成につながる取組
- 「めざす子どもの姿」に向けた、個に応じた指導の充実

令和3年度第1回岡山市総合教育会議【小学校長会資料】

～新たな大綱を踏まえた小学校における取組について～

1 大綱を踏まえて特に重点的に進めること

- 教育活動（授業づくり、学校行事、児童会活動等）の在り方の検討・実践
- Chromebook（1人1台パソコン）の活用の推進

2 校長会としての取組

- 人材育成・人材確保の取組
 - ・効果的な事例の共有
 - ・教育委員会等との協議
 - ・校長が講師となる研修の実施

- 校長の研修の実施
 - ・GIGA スクール構想の推進に向けた研修

3 各学校の取組

- 総合的な学習の時間における探究的な学習の充実
- 育成したい力を明確にし、各教科の学びをつなぐ取組
- 「5つの力」の育成に向けた、中学校区を単位とした学校園一貫教育の充実

ICT・Chromebook を効果的に活用した授業実践

岡山市立高島中学校

5つの力と情報活用能力・各教科等で育成する力等との関係

第2期岡山市教育大綱に示す「育む5つの力」

○活用力 ○表現力 ○向上心 ○社会性 ○人権尊重の精神

情報活用の実践力

- 情報手段の適切な活用
- 情報の収集・整理・発信等

ICT
Chromebook
を効果的に
活用した授業

各教科等で育成する資質・能力

- 既習事項の整理・活用・表現等
- 教科内容等への興味・関心、学ぶ意欲

学習活動を通じて育む力

- 協力して学び合う姿勢
- 他者の考えの尊重

高島中学校の現在の活用状況

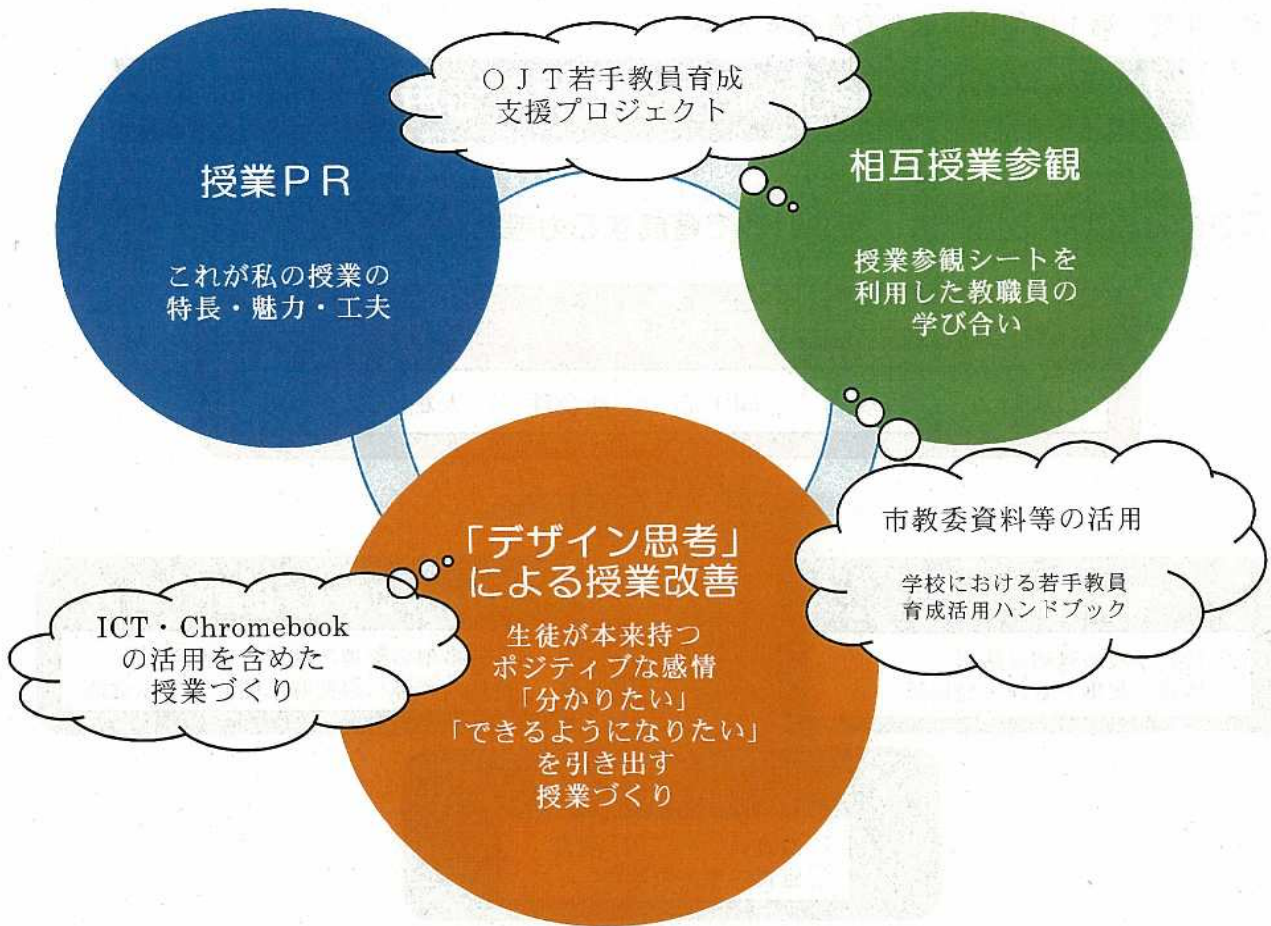
生徒1人1台端末（Chromebook）の活用
～教科等の授業の目標達成のために～

(例) 社会科…既習事項(歴史的事象)の整理・活用、表現
英語科…既習事項(語句・文)の活用、学び合い・表現
総合的な学習の時間(岡山空襲調べ学習)
…情報の収集・判断、表現

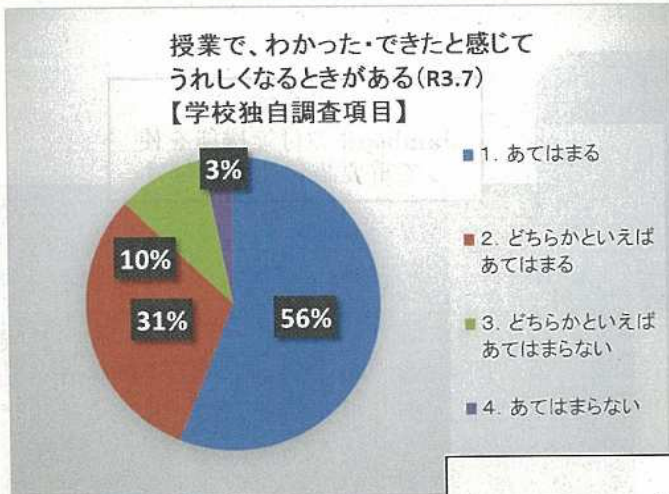
社会科
Jamboardの付箋機能を使
って重要語句の関連付け非行防止教室
オンラインで5学級同時の双方向授業ICTの活用
～学校内外のオンラインによる取組～

(例) ○県警とのオンライン非行防止教室
○外部講師を招いての講演会
<岡山支援学校交流に向けて>
→岡山支援学校とのオンライン交流

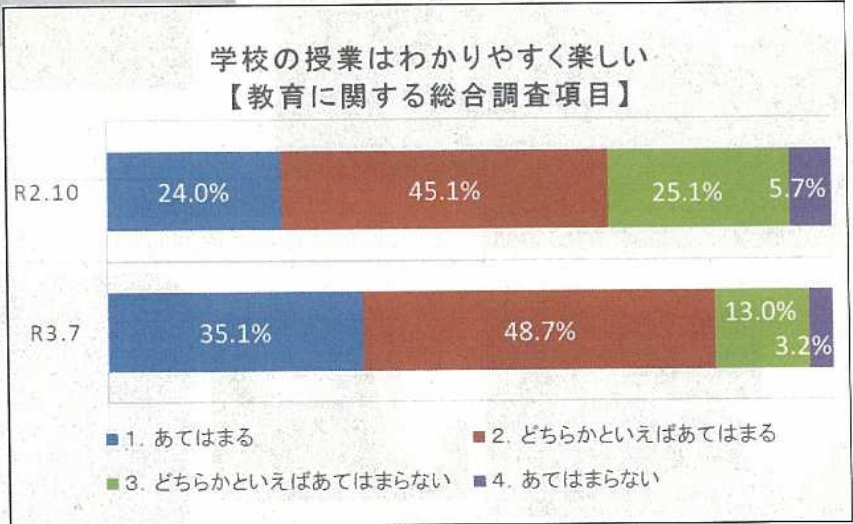
5つの力を育むために



生徒への調査結果から（全校生徒を対象にした学校独自調査）



肯定的な回答の割合は 87%



肯定的な回答の割合が、R2 から R3 で 69.1%から 83.8%へ上昇

第2期岡山市教育大綱に係る学校の取組について－岡山市立伊島小学校の実践－

第2期岡山市教育大綱では、岡山市がめざす子どもの姿、育むべき5つの力が示された。また、学校で新たに取組むこととして「児童生徒が議論し合う活動や探究する活動を取り入れた授業づくりについて協議を進める」とされている。

そこで、本校では、児童が探究的な見方や考え方を働かせながら、自分の生き方を考えていく力を身に付けられる総合的な学習の時間を、次のような観点で見直しながら、取組を始めている。

取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本校の児童に足りない力、さらに必要な力を付けるための学習全体の設計や評価の見直し ○ 探究的な学習につながる授業の構成の工夫 ○ 5つの力につながる学習場面の工夫
-------	---

取組例（第4学年総合的な学習の時間「くらしやすい町、伊島」）

福祉をテーマにして、地域や地域での生活を見つめなおし、自らの課題を見付け、体験的・協働的な学習を通して、探究的な学習に取り組む。

総合的な学習の時間における 探究的な学習につながる授業の流れ	主に育まれる力				
	活用力	表現力	向上心	社会性	人権尊重の精神
課題の設定 ①学級のテーマを決める ②テーマに沿った体験活動を行う ③個々の課題をもつ	ア		カキ		シ
情報の収集 ④課題に従った調査等の探究活動を行う	イ			コサ	
整理・分析 ⑤調べたことを整理・分析しながら課題の解決に取り組む	ウ	オ		コ	
まとめ・表現 ⑥互いの学びを共有し、学級でより良いものに練り上げる ⑦実践する	エ	オ	クケ		ス

《5つの力》につながる場面》

- ア 地図上に表す イ 図書やパソコンで調べる
 ウ 文や絵、図を使ってまとめる
 エ 体験したことをもとに実践する
 オ ポスターや作文、プレゼンソフトを使って、学んだことや考えたことを、下学年や家族、地域等に伝える
 カ 地域の良いところを見つける キ 地域の課題を話し合う
 ク 互いの活動を紹介する ケ 地域に働きかけようとする
 コ 友達と協力して調べる
 サ 地域に出て調べたり、働きかけたりする
 シ ハンディを体験する ス 学習を共有する

